

令和7年度 施策及び事業案の概要

令和7年2月



安心 ▷ 誇り ▷ 挑戦 ひろしまビジョン



- ▶ ■ 5つのテーマで広島の持続可能な未来を切り拓く
- 女性も男性も活躍できる社会の実現
- 令和7年度当初予算案の概要



5つのテーマで広島の持続可能な未来を切り拓く

- 1 若者の未来を切り拓く
- 2 人手不足解消で成長し続ける未来を切り拓く
- 3 AI活用をリードし未来を切り拓く
- 4 広島ブランド価値をさらに高め未来を切り拓く
- 5 被爆・終戦80年を契機に平和な未来を切り拓く

1 若者の未来を切り拓く（若者減少対策）

「若年層の転出要因調査分析」から見えた課題

転出の要因	
成長志向の若者	成長志向の若者を惹きつける、魅力的な産業の更なる集積が必要
業務適性や安定性を重視する若者	望む業務分野に関し、企業の具体的な仕事内容が分からない/職場環境の魅力が伝わっていない
居住地の魅力を重視する若者	若者目線のまちづくりや地域の魅力に触れる機会が不足している



若者一人ひとりが、自身の志向に応じた仕事を広島で選択でき、広島だからこそ叶えられる豊かな暮らしができる

その選択肢を増やすとともに、魅力を知る・体験する機会を充実する総合的な対策が必要

1 若者の未来を切り拓く（若者減少対策）

若者にとって**働きやすく、充実した生活**が送れる環境づくりに取り組むとともに、若者の**チャレンジを全力で応援**する広島県づくりを進める。

若者が、広島で、各々の未来を切り拓いていくために、
3つの柱で、取組を推進

《令和7年度》23事業 約98.5億円

I

県内企業や大学等の
認知向上の後押し

II

魅力的な産業の集積や
職場環境整備の支援

III

地域の魅力及び
暮らしやすさの向上

対策の効果を最大化する施策

1 若者の未来を切り拓く（若者減少対策）

I 県内企業や大学等の認知向上の後押し

奨学金返済支援制度の補助上限額撤廃
（3年間で総額1億円超の支援）や、人材コンサルを
活用したハンズオン支援による採用力強化

**小学校から高校までの各段階に応じて、
子供たちにこれまでにない密度の職場体験
機会を提供**

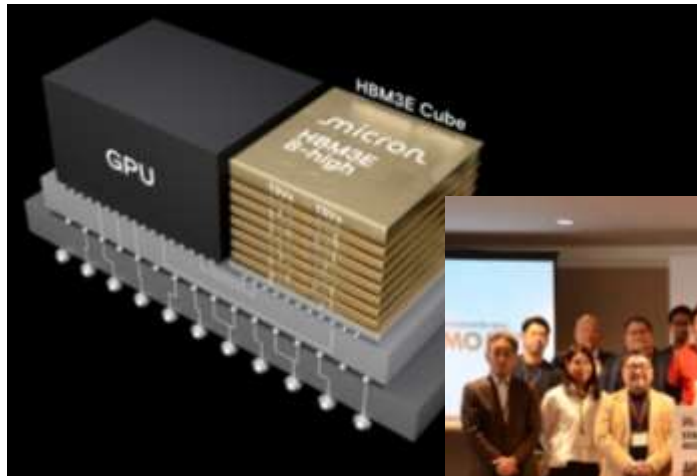


1 若者の未来を切り拓く（若者減少対策）

II 魅力的な産業の集積や職場環境整備の支援

半導体関連産業の集積の強化やスタートアップ支援等を通じ、成長志向の若者を惹きつける魅力的な産業を創出

人的資本経営の実践の後押しや、新たに活動を開始した企業ネットワーク「HATAful」との連携により、若者にとって魅力的な働き方を拡大



1 若者の未来を切り拓く（若者減少対策）

Ⅲ 地域の魅力及び暮らしやすさの向上

魅力的な都心空間の創出に向けて、
若者の声を生かしたまちづくり



転職を検討している首都圏の若者を対象に、
県内企業を集めた大規模な「移住・転職フェア」を開催



1 若者の未来を切り拓く（若者減少対策）

対策の効果を最大化する施策

若者が、やりたいことにチャレンジしながら充実した生活が送れる環境づくりに向け、県と市町が一体となり、実効性の高いプロジェクトを創出

若者に、広島ならやりたいことに挑戦できる、広島なら希望する暮らしが実現できるといった、ポジティブなイメージを向上させる取組を実施

地域の実情を踏まえた
対策のタネをまき、
県内各地で芽吹かせる



広島に対するイメージ向上により、
対策の果実をたわわに実らせる



1 若者の未来を切り拓く（少子化対策）

車座会議の意見や調査等から見えてきた課題

子育てには
お金がかかる

なんとなく子育て
は大変そう

子供や
子育て当事者と
関わる機会がない



支援情報が
知られていない

妻の家事・育児
時間は夫の4倍

仕事と育児の
両立が大変そう

(県民と知事との車座会議の様子)

子育てに対する
ネガティブなイメージが先行

女性に家事・育児負担が
偏っている

子育てに対する
ポジティブイメージの浸透

ひろしま共育てプロジェクト

1 若者の未来を切り拓く（少子化対策）

子育てに係るポジティブイメージを県民に浸透

- ネガティブイメージが先行している要因等の調査・分析
- 要因分析の結果を踏まえた情報発信
- 若年世代を対象とした乳幼児とのふれあい体験
- 子育て当事者との意見交換の機会の提供



1 若者の未来を切り拓く（少子化対策）

「共育て」の定着に向けて、男性の家事・育児への参画を促進

ひろしま共育てプロジェクト

- 「共育て」の認知向上などに向けた特設サイトやSNS等を活用した情報発信
- 「共育て大調査」の結果も踏まえた意識変容、行動変容につながる取組 など
- 「男性の家庭生活における活躍の推進に関する条例（仮称）」の検討



2 人手不足解消で成長し続ける未来を切り拓く

県内の業界団体・企業との対話から見えてきた課題

中小受託事業者が
適正な賃金の原資を
得られない
業界特有の構造

従来の慣習に捉われた
生産性の低い
業務プロセス

少子高齢化に伴う
生産年齢人口の
更なる減少

人手不足の深刻化...

法改正を契機に
業界の構造改革に
取り組む
団体・企業の後押し

業界における生産性を
高める取組の支援

労働供給を高める
取組の推進



《令和7年度》43事業 約157.0億円

※国の補正予算を活用した令和6年度補正予算を含む

2 人手不足解消で成長し続ける未来を切り拓く

法改正を契機に業界の構造改革に取り組む団体・企業の後押し

建設業界

建設業者に対し、改正建設業担い手3法の趣旨の周知や運用面等の指導を徹底

下請事業者への労務費の行き渡りと工期の適正化をいち早く実現



トラック運送業界

トラック運送事業者が荷主交渉に必要な実績データ等を蓄積・活用できるデジタル技術の導入を支援

輸送効率化や適正な運賃の確保に向けた対応を加速



2 人手不足解消で成長し続ける未来を切り拓く

業界における生産性を高める取組の支援

製造業界

専門家チームを活用し、産業用ロボット等の
省力・自動化システム等の導入を支援

生産工程のDX(全体最適化)



介護業界

AIなどあらゆる介護テクノロジーを徹底的に
取り入れた介護DX先進モデル施設を創出

優れたサービス提供事例の横展開による
介護業界全体のDX



2 人手不足解消で成長し続ける未来を切り拓く

労働供給を高める取組の推進

外国人材

育成就労制度開始を見据えた日本語学習支援や、円滑な住宅確保などの取組の推進

外国人材から選ばれる広島県の実現



各業界

イベント等の開催による魅力発信や、処遇改善、職場環境整備などの取組の推進

業界の認知とイメージの向上及び人材の確保



3 AI活用をリードし未来を切り拓く

HIROSHIMA
SANDBOX
ひろしまサンドボックス

ひろしま**AI**サンドボックス

HIROSHIMA AI TRIAL

～ **失敗**を生かそう～

ひろしまAI部
Hiroshima AI Club

AI利活用の探索・研究
広島AIラボ

3 AI活用をリードし未来を切り拓く

DXの推進 《令和7年度》 **67事業 約102億円** ※令和6年度補正予算を含む

仕事・暮らしDX

産業イノベーション

〈ひろしまAIサンドボックス〉
 ・地域課題等に対するAIを活用したソリューション
 開発・実証を支援
 〈ひろしまAI部〉
 ・高校生向けAI基礎教育



働き方改革

〈離転職者等就業・キャリア形成〉
 ・女性離転職者等のデジタル人材育成・就業
 支援



農林水産業

〈スマート農林水産業〉
 ・ひろしま型スマート農業技術確立に向けた実証実験
 ・蓄積された操業情報に基づく新規漁業者の研修プ
 ログラム開発や技術習得を支援



介護・障害福祉

〈介護・障害福祉業務の負担軽減〉
 ・介護・障害福祉サービス事業所へのデジタル
 技術・ロボットの導入促進



地域社会DX

中山間

〈生活環境の向上〉
 ・デジタル技術を活用して、中山間地域の生活
 環境向上に取り組む市町を支援



交通

〈広島型MaaSの推進〉
 ・交通と生活サービスをひとつのサービスとし
 て提供



行政DX

行政のデジタル化

〈電子申請・電子納付〉
 ・申請から手数料などの支払いまで、行
 政手続をオンライン化



インフラマネジメント

〈データの一元化・オープンデータ化〉
 ・インフラマネジメント連携基盤「DoboX」に
 による各種データを共有・活用しながら様々な
 取組を推進



4 広島ブランド価値をさらに高め未来を切り拓く

多様な主体と磨き上げてきた多彩な食資産の価値・魅力を首都圏等に発信
「おいしい！」から「おいしい！」広島へ



2024年秋のFooDrinpicの様子

首都圏等で
認知・共感の獲得

県内において
食体験・価値を提供



ひろしまのブランド強化
“広島は美味しさの宝庫”

観光消費額の増

4 広島ブランド価値をさらに高め未来を切り拓く

本県に吹く強い追い風を背景に、観光振興施策を更に加速

✓ インバウンド需要の高まり ✓ 大阪・関西万博 ✓ 世界バラ会議福山大会の開催 など

• 大阪・関西万博への出展

- ・ 国内外からの来場者に向けて、「美味しさの宝庫」等の魅力や被爆・終戦80年を契機とした被爆の実相等に触れられる場を提供

• インバウンドの「血流改善」 ～関西、福岡、首都圏等から流入拡大

- ・ 京都市DMOや交通事業者(鉄道・航空)、海外オンライン旅行会社と連携した誘客キャンペーンや情報発信の強化等による、関西等からの誘客促進

• 周遊観光「プラスワン」

- ・ 磨き上げてきた観光プロダクトをSNSや観光アプリ等により効果的に発信
世界バラ会議が開催される県東部地域など、観光客の訪問箇所を+1



4 広島ブランド価値をさらに高め未来を切り拓く

宿泊税の導入を見据えた取組

**宿泊税を財源とした
令和8年度からの次期観光戦略の策定**

宿泊税制度の円滑な開始に向けた取組

- 特別徴収義務者に対する説明会及び研修
- レジシステムの改修等への支援 など



5 被爆・終戦80年を契機に平和な未来を切り拓く

被爆地広島に注目が集まる機会を捉え、
核兵器のない平和な世界の実現に向けた取組を大きく進める

8月に向け切れ目なく集中的に取組実施

世界のリーダーが集い、
未来と平和を語るプロジェクト
(主に4～6月)

若者達が集い、
未来に平和をつなぐプロジェクト
(主に7～9月)

核兵器廃絶に向けた各国政府関係者への
働きかけ・トッププロモーションなど
(通年)

研究成果発表会、
HOPE法人化 など

5 被爆・終戦80年を契機に平和な未来を切り拓く

各国政府関係者への働きかけ・トッププロモーション（通年）

国際社会において**賛同者を飛躍的に拡大**

- ・「**NPT運用検討会議準備委員会**」などの機会を捉え、各国政府関係者、市民社会などに、積極的に働きかける



NPT運用検討会議第2回準備委員会での
「広島県主催サイドイベント」の様子

5 被爆・終戦80年を契機に平和な未来を切り拓く

世界のリーダーが集い、未来と平和を語るプロジェクト（主に4～6月）

世界のリーダーが、
国内外で平和に対する強いメッセージ性を持つ

「被爆地・広島に集い、 未来に向けて力強く発信」

- ・国内外から影響力のある各界のリーダーが参加し、ビジネスと平和貢献のあり方を多面的に議論し、世論に大きなインパクトを与える
「2025ひろしま国際平和&ビジネスフォーラム」の開催
- ・各国政府関係者との連携を深め、多国間枠組形成の取組を加速させるため、**パグウォッシュ会議世界大会**等の国際会議の開催を支援 など



「2023世界平和経済人会議ひろしま」の様子
(ひろしま国際平和&ビジネスフォーラムの旧名)

5 被爆・終戦80年を契機に平和な未来を切り拓く

若者達が集い、未来に平和をつなぐプロジェクト (主に7～9月)

被爆者の平和への想いを、 未来につないでいくための人材育成を強化

(裾野拡大と専門キャリア形成支援による国際社会で活躍する人材育成)

- ・国際平和のためのユース対話イベント
- ・広島大学と連携した被爆80年人材育成事業
- ・グローバル未来塾inひろしま
- ・核兵器と安全保障を学ぶ広島-ICANアカデミー
- ・核分野の若手研究者による対面の集中合宿
(ウッドロー・ウィルソンセンター・ブートキャンプ)
- ・大阪・関西万博での出展を活用した、
被爆・終戦80年おりづるキャンペーン

など



「グローバル未来塾inひろしま」の様子

■ 5つのテーマで広島の持続可能な未来を切り拓く

▶ ■ 女性も男性も活躍できる社会の実現

■ 令和7年度当初予算案の概要



安心 ▶ 誇り ▶ 挑戦 ひろしまビジョン



女性も男性も活躍できる社会の実現

本県の基本理念である

将来にわたって、「広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」と心から思える広島県の実現

県民が本県で暮らすことに喜びを感じる

日常生活
出産

社会活動
子育て

経済活動
就学・就職

など、様々な場面における県民の挑戦を後押し



女性も男性も活躍できる社会の実現

性別にかかわらず、誰もが個性と能力を十分に発揮し、「わたしらしく」生き生きと活躍できるよう、誰もが安心して働き、活躍できる環境づくりや、自分らしい暮らし方の実現に向けた男女双方の意識改革などの取組を推進

M字カーブの解消が進むなど、女性の社会進出は着実に進展

一方で、

企業の管理職登用率など、様々な面で男女間の差が存在
家事や育児の負担が依然として女性に偏っている状況

女性も男性も活躍できる社会の実現

「共育て」の定着に向けて、男性の家事・育児への参画を促進

ひろしま共育てプロジェクト

- 「共育て」の認知向上などに向けた特設サイトやSNS等を活用した情報発信
- 「共育て大調査」の結果も踏まえた意識変容、行動変容につながる取組 など
- 「男性の家庭生活における活躍の推進に関する条例（仮称）」の検討



女性も男性も活躍できる社会の実現

「男性の家庭生活における活躍の推進に関する条例（仮称）」の制定により、社会全体で「共育て」を推進する気運の醸成を図り、県民が子育てしやすく、暮らしやすい広島県を実現

【目的】

男性の家庭生活における活躍の推進について、基本理念を定め、県の責務並びに県民及び事業者等の役割を明らかにするとともに、施策の基本となる事項を定めることにより、男女を問わず（性別に関係なく）協力して家事や子育てを行う共育ての定着を図り、これにより、県民が子育てしやすく、暮らしやすい広島県の実現を図る。

【今後の予定（案）】

- ・ 条例原案の作成・検討
- ・ パブリックコメント

女性も男性も活躍できる社会の実現

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方に賛成の割合

- ・広島県 37.5% (R6)
 - ・全国 29.9% (R6)
- (根強く残るジェンダー・バイアス)

育児休業取得率(R5)

- ・女性: 99.1%
 - ・男性: 46.2%
- (女性の半分以下)

男女の固定的な役割分担意識の解消

- ・「ジェンダー川柳コンテスト」の実施 など

職場環境の整備

- ・男女がともに仕事と家庭を両立しながら職場で活躍できる環境づくり
- 男性の育児休業の取得促進 など

女性も男性も活躍できる社会の実現

管理職・役員に女性の占める
割合 19.6% (R5)

【R6女性の健康意識調査結果】

- ・ 休養やメンタルヘルス、
運動習慣について
適切な行動がとれていない
- ・ 骨折予防のリテラシーや
検診への関心が低い

女性登用・就業支援

- ・ 女性管理職社外ネットワーク
- ・ 「女性のキャリア応援コーナー」における
再就職支援 など

女性の健康づくり

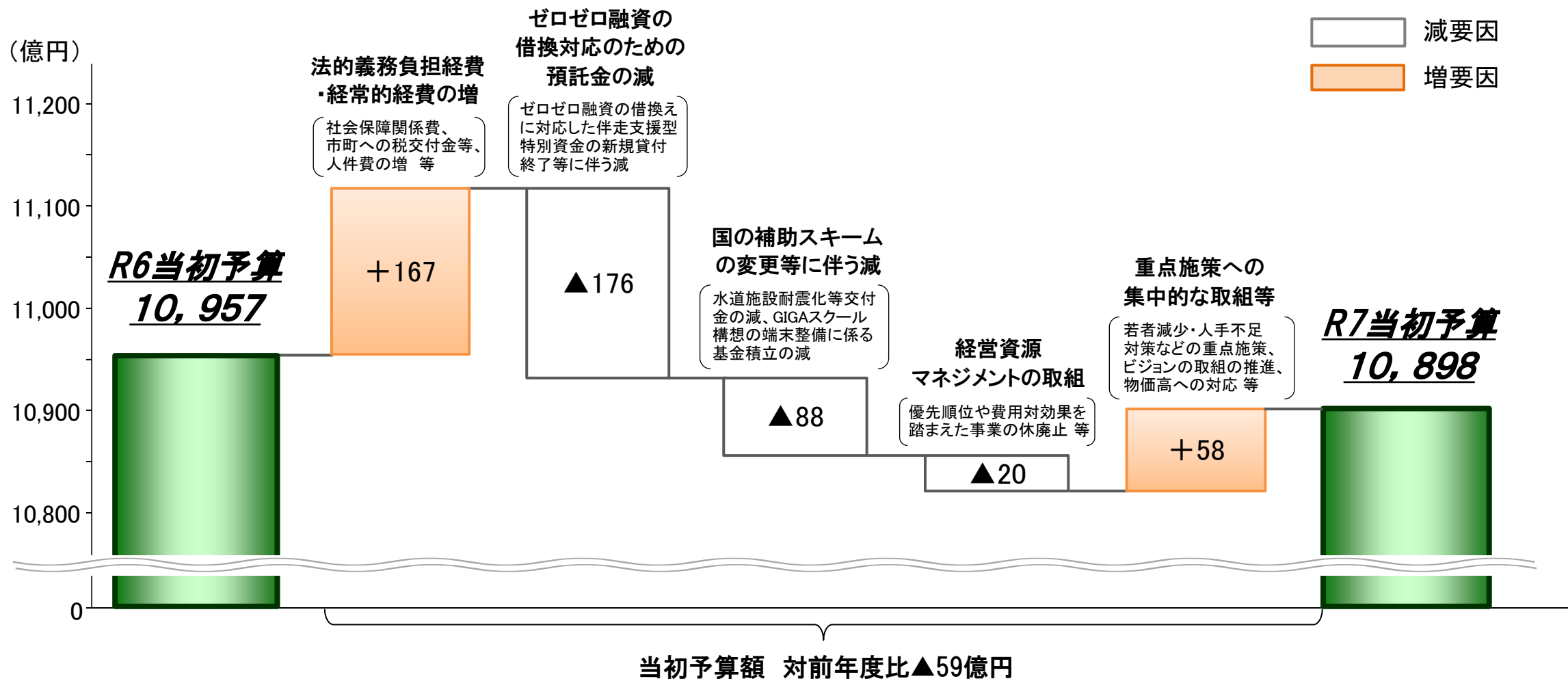
- ・ 休養やメンタルヘルス、運動習慣に関する
若年層をターゲットとした啓発
- ・ 骨粗鬆症予防啓発や
市町における骨粗鬆症検診の受診促進 など

- 5つのテーマで広島の持続可能な未来を切り拓く
- 女性も男性も活躍できる社会の実現
- ▶ ■ 令和7年度当初予算案の概要



令和7年度当初予算案の概要

前年度からの主な増減要因



令和7年度当初予算案の概要

予算規模

令和7年度
当初予算

1兆 898億円

(対前年度比 99.5%)

+

令和6年度
補正予算

353億円

※国の補正予算を活用

1兆1,251億円

※国の補正予算を活用した
令和6年度補正予算を含む

(対前年度比 100.1%)

※予算額は全て一般会計ベース